

はじめに



近年、少子高齢化や核家族化が進み、ひとり暮らしの高齢者の増加や子供の居場所など生活環境の多様化に伴い社会情勢は著しく変化しております。うるま市においても、市民の孤立化が懸念されており、人と人とのつながりや支え合いなどを深刻に受け止めてまいりました。

このような中、平成19年3月に「住民による住民の幸せのための“いやんべー”のまちづくり」を基本理念とする「幸せのまちづくりプランうるま市地域福祉計画」を策定し、5年計画として様々な福祉関連事業を実施した後、新しく5年計画として第一次計画の理念を引継ぎながら、平成24年3月に第二次うるま市地域福祉計画を策定して地域福祉活動を行ってまいりました。

今回の第三次となる地域福祉計画について、「うるま市総合計画」を基本構想とし、これまでの第一次及び第二次計画を踏まえながら、「地域福祉の人材育成」、「地域福祉の体制づくり」、「地域福祉サービス等の充実」の三本を大きな柱とした計画となっております。

今後、この計画の実施にあたっては、うるま市関係各課だけでなく、地域住民、自治会、民生委員・児童委員、社会福祉協議会など関係団体等の一体的な施策として考え、情報を共有しながら、協働して取り組んでまいりますので、これからも皆様のご理解と地域福祉活動へのご参画をお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、貴重なご意見ご提言をいただきました関係者の皆様をはじめ、市民、自治会及び民生委員・児童委員の方々のご協力に心から厚く感謝申し上げます。

平成29年3月

うるま市長 島袋 俊夫

目次

はじめに

【第1章 地域福祉計画の見直しに当たって】

1. 計画策定の背景と趣旨	1
2. 計画の目的	1
3. 計画の性格	2
4. 計画の位置づけ	2
5. 計画の期間	5

【第2章 市の地域福祉に関する現況】

1. 人口	7
(1)人口の推移	7
(2)人口構成	7
(3)人口動態	8
(4)基幹福祉圏域別の人口	9
2. 高齢者の状況	10
(1)高齢化の現状	10
(2)老人クラブ	10
(3)高齢者相談センター	13
(4)権利擁護事業	13
3. 障がい者の状況	14
(1)身体障がい者	14
(2)知的障がい者	14
(3)精神障がい者	14
4. 家庭児童相談室	15
(1)家庭児童相談室新規相談受付処理状況実数	15
(2)新規相談受付経路	15
5. 女性福祉相談等事業	16
(1)うるま市における女性相談件数	16
(2)相談状況	16
6. 生活保護の状況	17
(1)生活保護の受給状況	17
(2)生活困窮者自立支援事業の実施状況	18
7. 自治会	19
8. 民生委員・児童委員	20
(1)民生委員・児童委員数	20
(2)民生委員・児童委員の活動状況	21

9. 市民意識調査の集計結果より	22
------------------	----

【第3章 第二次計画の推進状況の点検】

点検1. 人と人がつながりともに支え合える地域づくり（基本目標1）	27
（点検1-1）住民の福祉意識の醸成	27
（点検1-1-①）人権教育・啓発の推進	27
（点検1-1-②）地域住民への福祉学習の推進	28
（点検1-1-③）幼児・児童生徒への福祉学習の推進	28
（点検1-2）地域福祉推進のための住民参加の仕組みづくり	29
（点検1-2-①）小地域福祉ネットワークの組織化	29
（点検1-2-②）小地域福祉ネットワーク組織の育成支援	30
（点検1-2-③）地域福祉推進員の確保	31
（点検1-2-④）住民福祉活動への支援	31
（点検1-3）人と人のつながりづくり	32
（点検1-3-①）人と人がつながる居場所づくり	32
（点検1-3-②）人と人のつながりを意識した行事等の実施	33
（点検1-3-③）自治会及び各種団体への加入支援	34
（点検1-3-④）自治会間の連携支援	34
点検2. 一人ひとりに適切な支援がとどく地域づくり	35
（点検2-1）総合的な相談支援体制の構築	35
（点検2-1-①）ふれあい総合相談支援センターの設置	35
（点検2-1-②）コミュニティソーシャルワーカーの配置	36
（点検2-1-③）コミュニティソーシャルワーカーの養成	36
（点検2-1-④）福祉総合窓口（ワンストップサービス）の設置	37
（点検2-1-⑤）小地域福祉ネットワーク会議の設置	38
（点検2-1-⑥）各種相談担当者の資質向上	38
（点検2-2）サービス提供体制の充実	39
（点検2-2-①）公的サービスの充実	39
（点検2-2-②）地域支援体制の充実	40
（点検2-2-③）情報提供の充実	41
（点検2-3）ボランティア活動の充実	42
（点検2-3-①）ボランティアの養成	42
（点検2-3-②）ボランティアセンターの体制・機能の充実	43
（点検2-3-③）ボランティアサロンの設置	44
（点検2-3-④）ボランティア推進月間の設定	44
（点検2-4）権利擁護体制の充実	44
（点検2-4-①）人権教育・啓発の推進（再掲）	44
（点検2-4-②）日常生活自立支援事業及び成年後見制度の利用援助	45

(点検 2-4-③) 要援護者の発見と対応の充実	46
(点検 2-4-④) 虐待等防止に向けた総合的な体制づくり	46
点検 3. 快適で安心して暮らせる地域づくり	47
(点検 3-1) 人にやさしい、まちづくりの推進	47
(点検 3-1-①) ユニバーサルデザインの普及啓発	47
(点検 3-1-②) ユニバーサルデザインの推進	47
(点検 3-1-③) 移動手段の確保	47
(点検 3-2) 防犯・防災対策の充実	48
(点検 3-2-①) 防犯対策の充実	48
(点検 3-2-②) 防災対策の充実	49
(点検 3-2-③) 災害時における要援護者への対応の充実	49

【第 4 章 計画策定の基本的な考え方】

1. 地域福祉推進のための地域の捉え方	51
(1) 全福祉圏域	51
(2) 基幹福祉圏域（民生委員児童委員協議会活動範囲）	51
(3) 小地域福祉区（行政区）	51
2. 地域福祉推進の視点	53
(1) 自助の視点	53
(2) 共助の視点	53
(3) 公助の視点	53
3. 基本理念	54
4. 基本目標	55
① 一人ひとりが「参加する」ための地域環境づくり（地域福祉の人材育成）	55
② 人と人との「支え合う」ための地域環境づくり（地域福祉の体制づくり）	55
③ 快適で安心して暮らすための地域環境づくり（福祉サービス等の充実）	55
5. 重点施策	56
(1) 地域福祉意識の醸成	56
(2) 自治会の活性化	56
(3) 小地域福祉ネットワークの組織化と育成支援	56
(4) 市社会福祉協議会を中核とした住民福祉活動の推進	56
(5) 相談、情報提供の充実	56
(6) 権利擁護の推進	57
(7) 生活困窮世帯自立支援の推進	57
(8) 子どもの貧困対策の充実	57
(9) 避難行動要支援者の避難支援	57
6. 施策の体系	58

【第5章 今後の取り組み】

基本目標 1 一人ひとりが「参加する」ための地域環境づくり（地域福祉の人材育成）	59
1. 地域福祉意識の醸成と人材の確保	59
(1) 人権教育・啓発の推進	59
(2) 福祉教育の推進	59
(3) 地域人材の確保と育成	60
(4) 民生委員・児童委員の確保、活動の支援・強化	60
2. 自治会の活性化推進	60
(1) 自治会への加入、地域活動への参加促進	60
(2) 自治会の活性化支援	60
(3) 自治会間の連携支援	60
3. ボランティア活動の拡充	61
(1) ボランティアの養成	61
(2) ボランティアセンターの体制・機能の充実	61
(3) ボランティアサロンの設置・充実	61
(4) ボランティア推進月間における取り組みの推進	61
基本目標 2 人と人が「支え合う」ための地域環境づくり（地域福祉の体制づくり）	62
1. 地域福祉推進のための住民参加の仕組みづくり	62
(1) 小地域福祉ネットワークの組織化と育成支援	62
(2) コミュニティソーシャルワーカーの配置	62
2. 人と人とのつながりづくり	64
(1) 地域の居場所づくりの推進	64
(2) 地域での交流機会の確保	64
3. 住民等の地域福祉活動の推進	65
(1) 市社会福祉協議会の活動強化支援	65
(2) 市内の社会福祉法人の連携支援（地域貢献の推進）	65
(3) 地域住民の地域福祉活動促進と支援	65
(4) 地域見守り隊の拡充	65
(5) 地域企業の地域福祉活動参加の促進	65
4. 防犯・防災対策の充実	66
(1) 地域における防犯対策の充実	66
(2) 地域における防災対策の充実	66
(3) 避難行動要支援者への支援の充実	66
基本目標 3 快適で安心して暮らすための地域環境づくり（福祉サービス等の充実）	67
1. サービス提供体制の充実	67
(1) 福祉サービス等の充実	67
(2) 専門職員等の人材確保と資質向上	67
2. 相談・情報提供の充実	67

(1) 相談の充実	67
(2) 相談員の確保と相談の質の向上	68
(3) ふれあい総合相談支援センターの充実	68
(4) 地域人材との連携による相談の充実	68
(5) 情報提供の充実	69
3. 人にやさしいまちづくりの推進	69
(1) ユニバーサルデザインの普及啓発、推進	69
(2) 移動手段の確保	69
4. 生活困窮者の自立支援の充実	70
5. 子どもの貧困対策の充実	70
(1) 子どもの貧困対策に向けた体制整備	70
(2) 貧困対策支援員の配置及び居場所づくりの実施検討	70
(3) 学習支援の実施	70
6. 権利擁護の推進	71
(1) 日常生活自立支援事業の充実	71
(2) 成年後見制度利用支援の充実	71
(3) 虐待等防止のための体制充実	71

【第6章 計画の推進に向けて】

1. 社会福祉協議会との連携強化	73
2. 行政における計画推進体制	73
3. 住民参画による計画の点検・評価	73
4. 計画の広報・啓発	73

【第7章 今後の取り組み関係課一覧】

【資料編】

○「うるま市地域福祉にかかわる市民意識調査」集計結果より（抜粋）	77
○今後の国の施策の方向性	120
○うるま市地域福祉計画懇話会規則	121
○うるま市地域福祉計画懇話会 委員名簿	123
○うるま市地域福祉計画検討委員会に関する規定	124
○うるま市地域福祉計画検討委員会名簿	126
○策定の経緯	128

